

リーグ規定

- リーグ戦をやむを得ない事情で棄権した場合は0-3のスコアで処理する。
 ※やむを得ない事情とは学校行事、インフルエンザ等
 ※交通事故等で遅れる場合等は会場責任者と委員長で対応する。
- 悪天候等のより開催ができない場合は延期する。詳細は本部が決定する。
 ※雷等により中断をした場合は、回復を待って再開する。再開については協会規定による。
 ※再開できない場合は、延期する。以後の予定については本部が決定する
- 各節に出場するメンバーは16名とする。
 ※協会に登録している者より16名を選択し、メンバー表をブロックの係に提出する。
 ※節によってメンバーの変更はOK(ただし、チームの一員として協会に登録されている者に限る。)
- 会場設営はブロックのチームで協力して行う。
- 参加料6,000円(1チーム)

2 審判

- 本部で割り当てる。(1人制)補助審判(必須)
- 当該年度の日本サッカー協会8人制ルールで行う。
- 交替は自由(人数、アウトオブプレイでなくてもよい。但し、コート内は8人ということを徹底する。)
- Yカード2枚で次の試合、Rカード1枚で退場&次の試合出場停止
 ※Rカードの処分については規律委員会の後日決定する。(出場停止が増す場合もある。)

3 試合

- ユニホームを着用する。但し、重なった場合はビブス(番号付)可
- 1日2試合以内。土日の連続の試合ははリーグとしては認められない。
- 試合時間20分ハーフ
- コート(68×50)
 ペナルティエリア 【12M】 ペナルティマーク 【8M】
 ゴールエリア 【4M】 センターサークル 【7M】
- 1次リーグの抽選はフリー抽選とする。(ABCブロック5チームDブロック6チーム)
- 全日予選ではABCDブロックの1位は各ブロックの第1シード、
 Aブロック2位はBブロック第2シードへ Bブロックの2位はAブロック第2シードへ
 Cブロック2位はDブロック第2シードへ Dブロックの2位はCブロック第2シードへ
- 残りのチームはフリー抽選とする。
- リーグ対戦表(別紙1~4)、最終予選対戦表は別紙5参照

4 その他

- ※参加費6,000円抽選会の時支払う。(2月25日)

【競技規則】

2020年度(財)日本サッカー協会競技規則による。但し、以下の項目については特に少年用として大会規定に定める。

- (1) 試合時間は40分(20分ハーフ)とする。
- (2) 勝点制(勝ち3点・引き分け1点・負け0点)により順位を決定する。
勝点が同点の場合は①得失点差 ②総得点 ③直接対戦の勝敗で順位を決定する。
チームの勝点その他がすべて等しい場合はPK戦により、順位を決定する。
- (3) 競技場の広さは下記の通りとする。
縦68M×横50M
ペナルティエリア【12M】 ペナルティマーク 【8M】 ゴールエリア【4M】
センターサークル【7M】
- (4) 競技者の数
試合開始時に8人に満たない場合は試合参加はできない。
試合中に怪我等による人数不足の場合はそのまま試合を続行できる。
- (5) 選手交代: 交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず行うことができ、
交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。ゴールキーパーの交代は
事前に通知した上で、アウトオブプレー中に入れ替わることができる。
* 交代で退く競技者が負傷している場合は、主審の承諾を得た上でフィールドのどこから
離れてもよい。
補助審判員は交代の手続きが円滑に行われるよう、主審を援助する。
- (6) 試合球は検定皮革4号縫いボールとする。
- (7) 審判は1人体制で行う。(補助審判をおく)
- (8) ユニホームを着用する。但し、重なった場合はビブス(番号付)可
- (9) 警告は1試合2回で退場し、次の試合に出場できない。また、通算2回でも次の試合に出場できない。
退場の場合にも次の試合には出場できない。
競技者が退場を命じられた場合は、交代要員の中から補充できる。補充要員がない場合は、
少ない人数で行う。
- (10) キックオフゴールは認めない。その場合はゴールキックで試合再開する。
- (11) PK戦は3人がキックを行う。勝敗が決定しない場合はサドンデスで行う。
(勝点その他すべてが等しい場合に行う。)
- (12) 運営上の規則に違反した場合には、規律委員会の評議により、ペナルティを決定する。